

ニュース

Product News

Product News

Information

電力ピークカット機能付き

10kW～60kW太陽光発電システム用パワーコンディショナ「SANUPS P73K」を開発

2015年7月24日

山洋電気株式会社は、リチウムイオン蓄電池を組み合わせることで電力のピークカットができる太陽光発電システム用パワーコンディショナ「SANUPS P73K」を開発しました。発売は2015年12月の予定です。太陽光発電と蓄電池を組み合わせることで、需要に合わせて電力を最適に制御します。



特長

1. ピークカット機能（連系自立充電タイプ）

夜間電力をリチウムイオン蓄電池に蓄えておき、昼間にその電力を太陽電池の発電電力と合わせて放電することで、電力需要のピークをカットできます。

2. 自立運転で停電時も電力を供給

停電が発生しても蓄電池に蓄えた電力と太陽電池の発電電力とを合わせて給電ができるため、動力設備で電力を使用できます。

3. FRT要件に適合

三相の系統連系運転に必要なFRT要件に適合しています。

FRT: Fault Ride Through

4. 力率変換機能

出力力率を0.8～1.0の範囲で、0.01ステップで設定できます。力率を変換することにより、連系する系統電圧の上昇を抑制できます。

5. 出力抑制システムの構成

オプションの「SANUPS PV Monitor」またはモバイル通信バックを併用することで、出力抑制システム※を構成できます。

※出力制御機能付きパワーコンディショナのシステムが、電力会社が提示する出力制御スケジュール情報を取得し、そのスケジュールに応じて発電電力を制御する仕組み。

6. 10kW～60kWのシステム構成

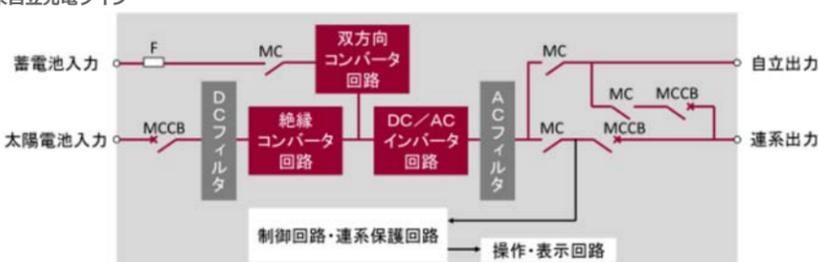
10kWのユニットを積み上げる構造ですので、60kWまでのシステムを省スペースに構築できます。

仕様

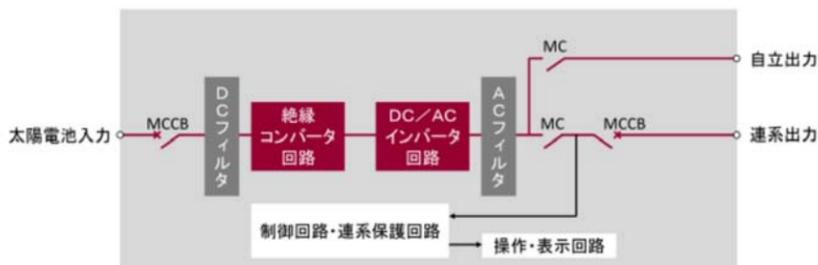
項目		連系自立充電タイプ	連系自立タイプ
ピークカット機能		付き	なし
装置容量		10kW～60kW	
蓄電池公称容量		16.6kWh	-
絶縁方式		太陽電池－系統間：高周波絶縁 蓄電池－系統間：非絶縁	
太陽電池入力	入力運転電圧範囲	DC150 ～ 570V	
交流出力	相数・線数	三相3線	
	定格電圧	AC 202V	
	定格周波数	50または60Hz（自動判別）	
効率		93%以上（定格出力時、力率1.0 設定の場合）	

回路系統図

連系自立充電タイプ



連系自立タイプ



用途

太陽光発電システム

発売予定日

2015年12月25日

リリースに記載されている内容はすべて、2015年7月24日現在の実績です。「SANUPS」は山洋電気株式会社の登録商標です。

▲ ページのトップへ

会社情報

- 会社概要
- 役員一覧
- 会社沿革
- 企業理念・ポリシー
- グローバルネットワーク
- 環境への取り組み
- ISO 9001認証取得
- ISO 14001認証取得
- OHSAS 18001認証取得
- テクニカルレポート
- 次世代育成支援対策推進法への取り組みおよび女性活躍推進について

製品情報

- San Ace
- SANUPS
- SANMOTION

ニュース

- Product News
- Information

IR情報

- トップメッセージ
- 株価情報
- 財務ハイライト
- 株主総会
- IRカレンダー
- IRライブラリー
- 株主情報
- 電子公告
- よくあるお問い合わせ

お問い合わせ